

令和4年度 林業イノベーション推進シンポジウム

～林業と異分野をつなぐプラットフォームを構築し、
新たな価値を創出～

林業イノベーション推進に向けて、先進的な林業機械等の現場実証の取組や林業イノベーションハブセンター（森ハブ）の取組等を紹介しながら、プラットフォーム構築に必要なネットワークや意識醸成、将来的に異分野を含むプレイヤーの巻き込みにもつなげていけるような場の形成の創出を目的として、シンポジウムを開催します。

日時

令和5年2月8日(水)
10:30～17:05

会場

木材会館大ホール
(東京都江東区新木場1-18-8)
YouTubeによるオンライン同時配信

申込方法

ご参加については、下記フォームよりお申込みください。
<https://www.rinkikyo.or.jp/form/apply/index.php>
申込期限：令和5年1月31日（火）

参加費
無料



10:30～10:40	主催者挨拶
10:40～12:10	【第1部】 先進的林業機械緊急実証・普及事業成果報告会
13:00～14:15	【第2部】 森ハブを中心とした林業イノベーション推進に向けた プラットフォーム構築 情報提供
14:30～16:00	パネルディスカッション ー林業イノベーション推進に向けたプラットフォーム構築に向けてー
16:15～17:00	【第3部】 ※会場開催のみ 情報交換会
17:00～17:05	閉会

主催・お問い合わせ先



森ハブ

■林野庁 森林整備部 研究指導課 技術開発推進室
(森ハブ事務局：有限責任監査法人トーマツ)

TEL：03-3501-5025 E-mail: mori-hub@tohmatu.co.jp

■一般社団法人 林業機械化協会

TEL：03-5840-6217 E-mail: www-admin@rinkikyo.or.jp

一般社団法人
林業機械化協会



プログラム詳細

■主催者挨拶

10:30～10:40

林野庁 森林整備部長 小坂 善太郎
林業機械化協会 会長 島田 泰助

【第1部】 先進的林業機械緊急実証・普及事業成果報告会

10:40～12:10

- ①『新たな架線集材システムを活用した「集材・造材マルチワークシステム」の実証等』
中井林業、イワフジ工業
 - ②『山間地で林業機械等の遠隔操作や自動運転を可能にする支援システムの実証等』
山陽商事、MIKATAプロフェッショナルズ、加藤製作所、リプロ、テクノマセマティカル
 - ③『大型ドローンによる伐採木等運搬の実証等』
山崎産業、九州電力、BlueBee、千葉大学
 - ④『公道走行に適したホイール型フォワーダの実証等』
福岡県広域森林組合、松本システムエンジニアリング
- 総括
東京農業大学 非常勤講師 教授 今富 裕樹
(先進的林業機械緊急実証・普及事業検討委員会座長)

【第2部】 森ハブを中心とした林業イノベーション推進に向けたプラットフォーム構築

情報提供

13:00～14:15

- ① 林野庁情報提供
林野庁 森林整備部 研究指導課長 木下 仁
- ② 森ハブ取組発表
森ハブ事務局
- ③ 新技術・異分野技術を活用した林業機械の自動化に向けた開発事例
『集材・運材作業の自動化に向けた先端技術を活用したフォワーダの開発・実証』
諸岡、パナソニックアドバンステクノロジー、森林総合研究所、東京農工大学
- ④『イノベーションを起こすためのポイント』（仮）
神戸大学 教授 坂井 貴行（森ハブ専門委員会委員）

パネルディスカッション —林業イノベーション推進に向けたプラットフォーム構築に向けて—

14:30～16:00

- ◇ファシリテーター
筑波大学 生命環境系 准教授 立花 敏（森ハブ専門委員会座長）
- ◇オブザーバー
林野庁 森林整備部 研究指導課長 木下 仁
- ◇パネリスト
神戸大学 教授 坂井 貴行（森ハブ専門委員会委員）
柴田産業 代表取締役 柴田 君也（森ハブ専門委員会委員）
森林総合研究所 林業工学研究領域 収穫システム研究室
室長 中澤 昌彦（森ハブ分科会(機械開発)委員）
諸岡 営業企画部 部長 中島 泰生
パナソニックアドバンステクノロジー 研究開発本部
イノベーション基盤開発室 第一課 課長代理 松井 敦史

16:15～17:00

【第3部】 ※会場開催のみ 情報交換会

17:00～17:05

閉会

挨拶 林野庁 森林整備部 研究指導課 技術開発推進室長 増田 義昭